インターネットと連動した 【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀サイド www.gaido.jp

vol.82・7月 28 日号 _{毎週木曜発行} 3面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマプラ:近江八幡市桜宮町289 TEL0748-34-8870 FAX0748-32-3909

- ●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
- ●発行/毎日新聞大阪本社販売促進部:大阪市北区梅田3-4-5

発行部数:100.000部





県内初のダイバー

「琵琶湖アクアラング救助隊」の活動



歴は30年。現在20 代から60代の約20 名の隊員が所属し、 琵琶湖や河川での 水難嫌が、事件・ 事故の捜索にあた っている。

潜水士の資格を取得。30歳の時に警察 から湖に落ちた車の引き揚げ協力を要 請されて以来、水難者の救助や事件の

証拠品、遺体、遺品など の捜索に協力している。 救助隊を結成したのは、 マリンブームによって琵 琶湖での事故が急増し、 出動回数が増加したため。



隊長の北村さんは19歳で県内初となる

であろうが真冬であろうが要請があれ ば出動し、ヘドロの中さえ潜っていく。 悲惨な現場に立ち会うことも少なくな

結成した。

い。しかも活動はすべてボランティア。 なぜ30年も続けて来られたのか聞いて みると、「人命救助という大儀を果た すことに生きがいを感じます。何より 無事に救助できた時の家族の喜ぶ顔が

家業がモーターボートやダイビングの

店「北村マリンサービス」であること

から、常連客や潜水愛好者に呼びかけ

「使命感」と「やりがい」が

救助活動は想像以上に厳しい。真夜中

活動を続けさせる

励みになります」と北村さん。

救助活動は常に危険と隣り合わせ。

欠かさない訓練

二重遭難を引き起こさないための訓練 も欠かせない。毎年1月には寒中訓練 を行い冷静かつすばやい対応を身につ けるという。

北村さんはかつて消防学校で潜水 指導をし、13年間で220名の卒業生 を送り出した。また県警にもアク アラング隊が結成されたが、湖東 や湖北の救助体制はまだまだ不十 分なので「体制が整うまでがんば

3年連続完売! 今年のメインはベートーヴェン 『田園』!

ります」と熱く語ってくれた。

幅広いボランティア活動

北村さんは実は彦根市議会議員でもあ る。また夏には交通遺児を招いて湖上 クルージングを行ったり、冬には通学 路の除雪作業を行ったりとその活動は 幅広い。

実績は高く評価され警察からの感謝状 を何度も受賞、また県民功労賞や日本 善行賞も受賞。だが北村さんにとって は、人命救助で得られる「誇り」と「生 きがい」こそが勲章に違いない。

琵琶湖や河川の安全を祈りつつ、北村 さんたちの活動に感謝したい。

(取材・川上)



同じ志を持った若者の入隊を歓迎します!

「琵琶湖アクアラング救助隊」本部(北村收) TEL:0749-23-0256 FAX:0749-22-1820 osamu-iolani-0130@gaia.eonet.ne.jp

p gaido.jp/0543



世界規模のイリュージョンが野洲にやって来る!!





3階席¥2,500 幻想即興 3階席¥2,500 〒520-2331 野洲市小篠原2142番地 (JR野洲駅南口より250m チケットのご購入 tel_077-587-1950 受付時間 9:00~16:30まで 休館日 月曜日・祝日の翌日(その日が土・日曜日の場合は開館) http://www8.ocn.ne.jp/~y-buntai/ お問い合わせは